

公表日

平成26年 4月 7日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	本明川ダム重要種生息環境調査・保全対策技術検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 木村 康博 長崎市宿町316-1
契約年月日	平成26年 4月 7日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-1.2
契約金額	22,053,600円(税込み)
予定価格	22,496,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県諫早市富川町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成26年 4月 8日
履行期間(至)	平成27年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 本明川ダム重要種生息環境調査・保全対策技術検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区東比恵1-2-12
会社名：日本工営株式会社福岡支店
電話：092-475-7135
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、環境省4次レッドリスト改訂に伴い追加された重要種について、本明川ダム実施区域及びその周辺の生息環境を把握し、ダム事業による影響の程度を予測・評価するとともに、必要に応じて保全措置等の検討を行うことで環境影響評価の基礎資料とするものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、現地調査、調査成果とりまとめ、重要種への影響及び保全対策の検討を行う業務である。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低27者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、他者と比較して契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 開発調査課長